

「困った行動」から考える子ども支援

～トラウマインフォームドケアを現場でどう活用するか～

「困った行動」は、子どもからのSOSかもしれません。その背景には、見えにくいトラウマの影響が潜んでいることがあります。本研修では、トラウマインフォームドケアの基本を学び、日常の支援場面で子どもたちの生きづらさに寄り添う新たな視点と実践的な対応力を身につけます。

日 時 令和8年2月9日（月）
午後1時30分～午後4時00分

講 師 大阪大学大学院 人間科学研究科
高田 紗英子

- ◆会 場 大阪市社会福祉研修・情報センター 5階大会議室
- ◆対 象 者 大阪市内の福祉関係施設・事業所に勤務している人
- ◆定 員 36人（申込多数の場合は抽選）
- ◆受 講 料 1,500円
- ◆申込方法 FAXまたはホームページからお申込みください
- ◆申込締切 1月19日（月）午後5時まで（必着）
- ◆受講決定 1月下旬に事業所あて発送します
- ◆問 合 せ 大阪市社会福祉研修情報センター
〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20
電話 06-4392-8201（企画研修担当）
FAX 06-4392-8272

トラウマインフォームドケアとは、
トラウマについての理解を深め、
サービスの多様な局面でトラウマへの気づき
を大切にしようとする
支援の基本概念です。



「困った行動」から考える子ども支援 しめきり:1月19日（月）午後5時まで FAX 06-4392-8272

法人名			事業所名			
事業所連絡先	<p>〒 電話 FAX</p>					
種別	右の番号を記入してください		①高齢者福祉関係 ④生活保護施設	②障がい児・者福祉関係 ⑤その他（ ）	③保育・児童福祉関係	
参加希望者	ふりがな		福祉業務経験年数 R8.2.1 現在	年	職種	①相談職・支援職 ②介護支援専門員 ③介護職 ④保育士 ⑤保健師・看護師 ⑥事務職・管理職 ⑦その他（ ）
			年齢	歳		
備考欄	車いす使用の方、拡大文字資料・手話通訳が必要な方など					

◆提供していただきました個人情報につきましては、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営のためにのみ使用し、他の目的で使用したり、第三者へ提供することはありません。